





イラストレーションズ

IGRAPH ILLUSTRATIONS
KYOKA SUKETSU

鏡花水月

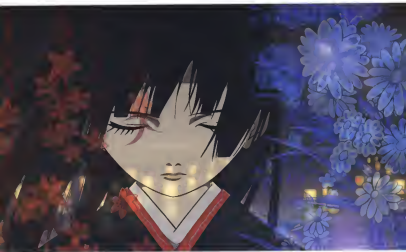


想いを抱った人間が午前8時にアクセスすると繋がるといわれるホームページ「地獄通信」。
そこに想いを贈りたい相手の名前を書き込むと、地獄少女が現れ想いの相手と地獄に繋としてくれるという。
信じがたい都市伝説のようなその噂は本当だった。書き込んだ使魔主の首に廻れる地獄少女・舞魔もい。
あいほ悪人形を演じ、その人形に憑きついた魂を解くと使魔は正式に完了し、相手は「地獄渡し」にされると告げる。
しかし想いを贈らした代償に使魔主も死後は地獄で苦しむことになる、とも。果たして人々がとる選択は……。







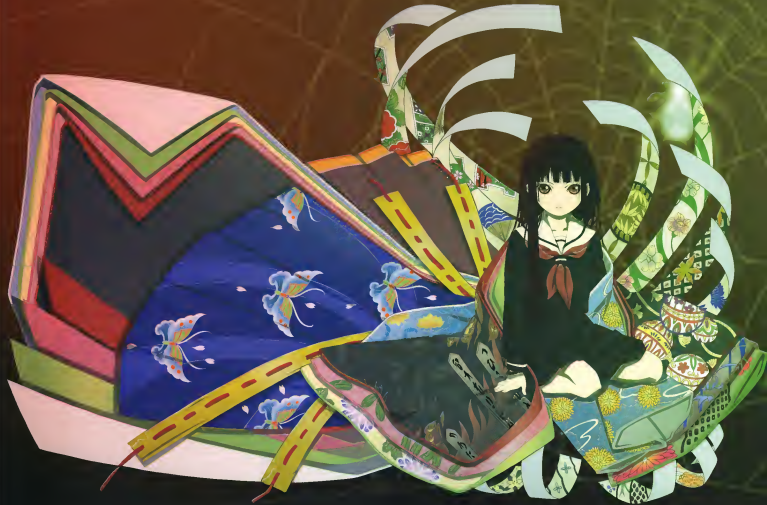
















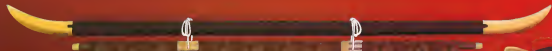






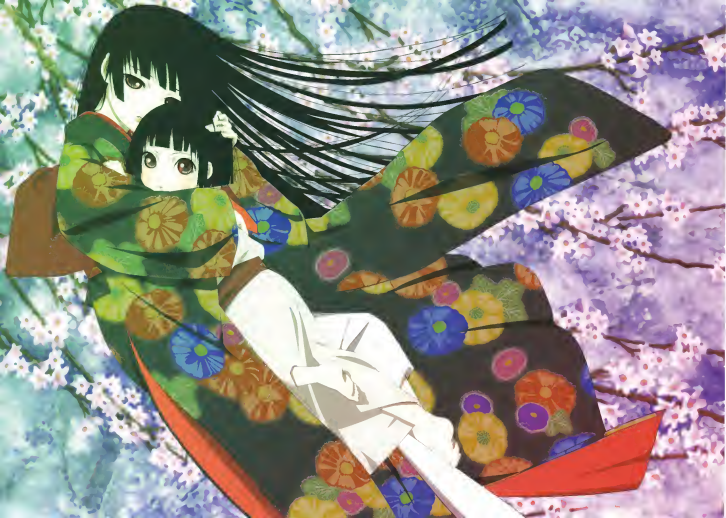




















二 ふたこせり 籠

あいが地獄少女になるきっかけを作った利子の子孫・鬼村たちとの出来事から数年後。

「地獄通信」の噂は再び人々の間で広まりつつあった。想いの報子を地獄使しにしてくれるという地獄少女の存在。

想いの届きることのない現世で人々は次々に「地獄通信」を利用し始める。

想いを明らした自分自身も死後地獄に送られるという代償さえ、人々の想いを抑える舞にはならなくなりつつあった。

加速していく人々の想いの念。人々の想いに野望し地獄少女・四輪あいの仕度が今、再び始まる！







































誰かの運命を自らの手で断ち切り、因果あいの魂は地獄へ落ちて、罰を受けていった。

しかし、一人の少女・筒井のずきにあいの魂が宿りこんだ。

困窮するずきにあいは言う「私はあなたの中にいる」。

そして、ごく普通の少女だったずきの日常は、一変する。

悪人界のあいあが解かれたとき、ずきの中から生まれる“地獄少女”。あいが彼女を選んだ理由とは……



